

別記様式(第5条関係)

令和 6 年 3 月 25 日

南国市議会議長

岩松 永治 様

議員名 山本 康博

令和 5 年度政務活動費の収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙のとおり
令和 5 年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

令和 5 年度政務活動費収支報告書

議員名 山本康博

1 収入

政務活動費 40,000 円

2 支出

(単位 円)

科目	金額	備考
調査研究費	3,013	行政視察費
研修費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
合計	3,013	

3 残額 36,987 円

(注) ・備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

・旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。

第1号様式

令和 5 年度 政務活動費 出納簿

議員名 山本康博

(円)

整理 番号	月日	項目	摘 要	収入金額	支出金額	差引残高
	12/1		政務活動費	40,000		40,000
1	2/7	1	行政視察 (R6/2/7 高松市) 旅費		3,013	36,987

※項目… 1. 調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費
6. 会議費 7. 資料作成費 8. 資料購入費

整理 番号	1	①. 調査研究費 4. 広聴費	2. 研修費 5. 要請・陳情活動費	3. 広報費 6. 会議費
年 月 日	令和 6 年 2 月 7 日 (水)			
相手方・ 調査先等	行政視察「高松型地域共生社会構築事業」			
場 所	香川県 高松市 役所			
活動内容等 (目的、 内容、結 果、所感等 を記入)	高松型地域共生社会構築事業の取り組みの一番意気込みを感じたことは、支援が必要な方々を見捨てないということ。そのために、必要な財政負担を投じており、また、体制を構築している。スタッフの縦割り意識がないわけではないので、説明を十分することで克服しようとしていた。 はじめてこの仕組みを見た時に包括的な支援策であることは、間違いないが、市民への周知と理解増進に複雑さをもたらす部分もあるのかなと思った。 しかし、タイトル用語には親しみがある、「まるごと相談員」など、イメージしやすい用語の活用はすばらしいことだと思った。 南国市でも、見えない問題、表に出していけないと思っている問題など、隠れている問題の解決で、一人でも元気になっていただき、南国市の市民として、そして、人として自信と希望を持って暮らしていけるように支援体制を強化しなければならないと感じた。 現在わたしが、取り組んでいる「情報の重要さ」にも直結する内容だったので、3月議会で今回学んだことを活かしていきたいし、その後も、しっかりと南国市民の生活に明るさと自信を持っていただけるような活動を行っていきたい。			
活動に要した経費	行先	利用交通機関	積算	金額(円)
	南国～高松西	高速代	3,010円(往路)÷6 (山中505、他501) 3,010円(復路)÷6 (山中505、他501)	501円 501円
	駐車場代	300円÷6人		50円
	宿泊費			
	日当			
	その他			
	レンタカー	11,770円÷6人 (山中1,965円、他1,961円)		1,961円
	合 計			3,013円
備 考				

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください